



5  
948  
2

陸奥國會津大鎮守神鶴城郭内鎮座  
正一位諱方官

佐久祝岩城神方迄

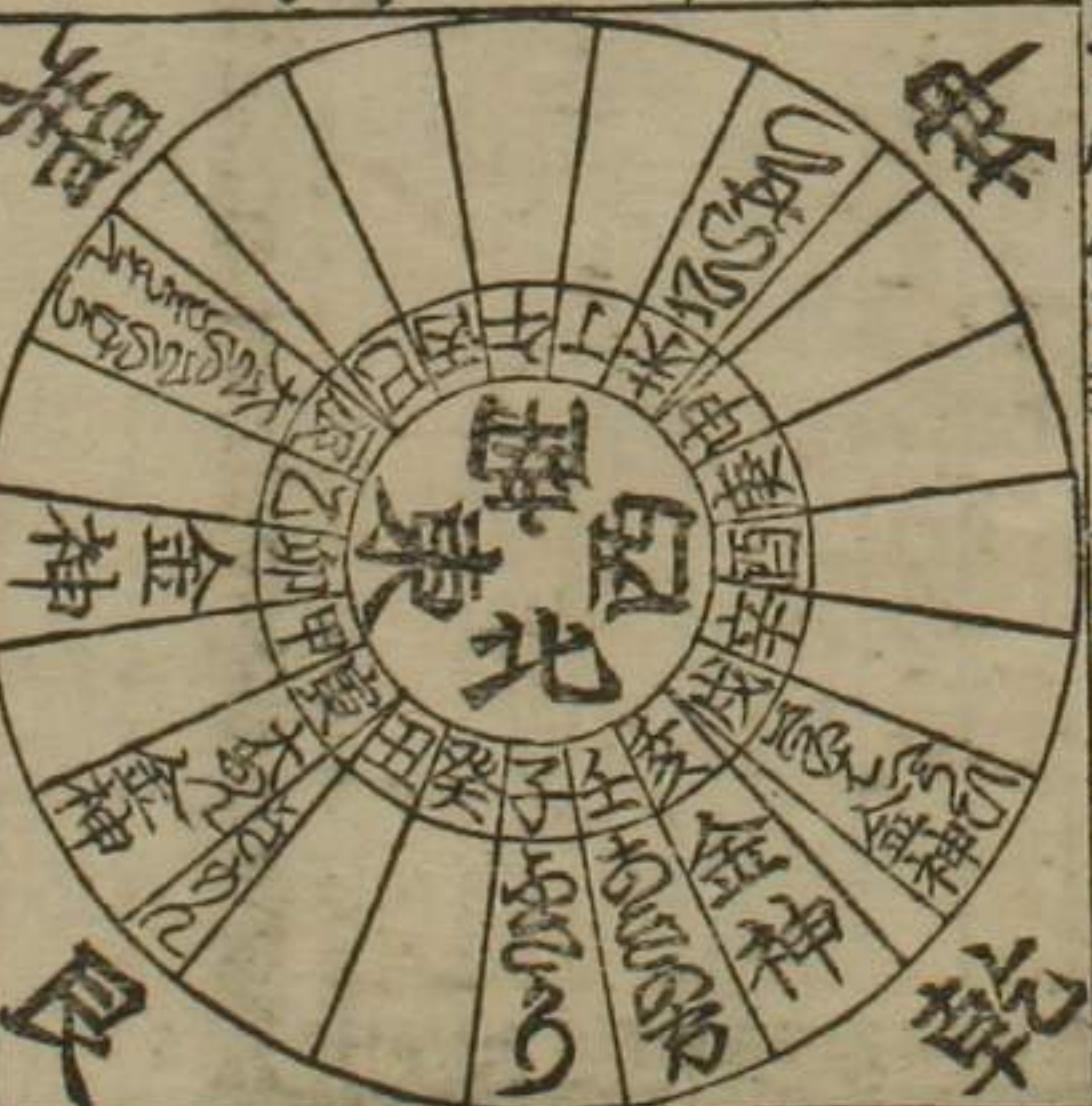
天保三年鳥のえ乃寛政曆  
眞宿年三百八十四

大吉の方正月大晦日  
大喜二月  
大吉三月  
大安四月  
大吉五月  
大吉六月  
大吉七月  
大吉八月  
大吉九月  
大吉十月  
大吉十一月  
大吉十二月

あくまき

の方は

金神



春

秋

夏

冬

正月大	二月小	三月大
四月小	五月小	六月小
七月大	八月小	九月大
十月小	十一月大	十二月大

正月大建辛寅星宿值月斗宿未曜值朔日

卷之三

二月小寢癸卯張宿女士

天あんあく日

天子の威をせし白刃を拂は  
帝の威をせし白刃を拂は  
帝の威をせし白刃を拂は

六  
七  
八  
九  
十方へ入る日と  
あく日である

五む日あこむうより  
大馬う安倉ちう日入学のあ

田倉の火をもとすには  
月とく井をうつめとくす  
十石の油ぬるえ  
十七の火

十二のうらう  
十三のうらう  
本  
あく日天火とくしゆ

十四  
西漢書  
卷之三  
四  
左氏  
左氏  
左氏  
左氏

十五日の事あつて  
天一ノ天上有十

十六日午後もまわる  
十七日のひは見え  
**全**  
雅あ戸と大を火けひは  
大あう五む日ちをあ自のほ

廿二日午後四時半到木社日向之原  
宿一晝五十刻余宿一晝五十五刻余

春分日中より暮れぬ。早朝夜四九刻半余、夜五更夜四十四刻半余  
サツチのひあり木、卯より母倉月とくちう日入母子は

西鳥のとくとう  
廿五日のうちうこう  
金  
大風うさごとくうそあ  
天火らうじゆ

其のまゝのまゝのまゝ  
廿五年の三月火  
十

廿ひのくまゐ  
九ひのひきえ  
あ  
ちふこ  
袖す。大手うたら。地火

卷之三

三月大建甲辰翼宿虛日

大あう天あん月とく井あ

大手う天もんけんあくととあ

弟あの大馬鹿天むん母倉ちう日  
二八歳のコトもやうへ元氣を母倉もあつてよ

木  
生日天あんとうすうううひもきは

ちゆうじゆをあわのりよ

貪財更自食。眉五十二刻半余  
夜四十五刻半。李秀芝。眉五十七刻半余  
夜四十二刻余。

おのづかのあや

ま日大馬うとひそよ

土  
ひのりひのりちう日ひもあは

**火** 火日火 大火日火 大火日火 大火日火 大火日火

大日如來

水  
翁より大馬う井わづりよ

仲久祝

まほらくのまつり

卷之三

卷之十

火  
ひの日ひのりよ

木五日シテ乞日あく日

申倉ちう日あ田山はるは

更旦食之眉五十四刻半余  
夜四十五刻余眉六十一刻

卷之三  
母倉天火らうりゆく

火のくちよ

大聖寺の日  
中古大聖寺

おまかせ

०३

卷之三

卷之三

四月小建乙巳乾宿生火丙午

八	さのののどろきえ	あ
九	ひの・いぬどろ	
十	ひのひいある	土
十一	ちのくわあま	
十二	ちのうじある	火
十三	くのうじえん	
十四	くのうひえん	木
	田倉とうもう	

廿五日	と	金
廿六日	の	火
廿七日	の	大馬
廿八日	の	火
廿九日	ひ	大馬
三十日	ひ	日

五月小建丙午角宿壁水あう

火	ちう日田うへあ	火	八せんのまうちう日あく日	木	火あ ね 大 火
金	田うへあ	木	田うへあ	火	母倉あ 天あ 五む日あまぬつ田うへあ
土	田うへあ	木	田うへあ	火	母倉あ 天あ 五む日あまぬつ田うへあ
土	田うへあ	木	田うへあ	火	母倉あ 天あ 五む日あまぬつ田うへあ
夏至	夏至	夏至	夏至	火	母倉あ 天あ 五む日あまぬつ田うへあ
暁	暁	暁	暁	火	母倉あ 天あ 五む日あまぬつ田うへあ
金	金	金	金	火	母倉あ 天あ 五む日あまぬつ田うへあ
土	土	土	土	火	母倉あ 天あ 五む日あまぬつ田うへあ
土	土	土	土	火	母倉あ 天あ 五む日あまぬつ田うへあ
火	火	火	火	火	火

六月小庚丁未尤宿癸未己丑

十六	ウヌアラウ	アリ	木	初伏母倉けぬくつあらうす
十七	トウアラウ	アラシ	火	邪よ母倉天火らうす
十八	トウアラウ	アラシ	火	大兵う五む日やうす
十九	トウアラウ	アラシ	金	大兵う五む日やうす
廿	トウアラウ	アラシ	木	天一天上ちう日
廿一	トウアラウ	アラシ	火	大兵う五む日やのくもす
廿二	トウアラウ	アラシ	木	火
廿三	トウアラウ	アラシ	木	ともうちひじの六刻入ちう
廿四	トウアラウ	アラシ	木	ふく日大い包地火
廿五	トウアラウ	アラシ	土	刀とくちう日あく日
廿六	トウアラウ	アラシ	中	伏きとくりとくの時
廿七	トウアラウ	アラシ	伏	大暑育中弓の二刻日出す見金
廿八	トウアラウ	アラシ	火	<small>疊五十六刻余を夜半十刻</small>
廿九	トウアラウ	アラシ	火	<small>夜半十刻余を夜三十刻</small>
三十	トウアラウ	アラシ	土	大兵う五む日やうす
三十一	トウアラウ	アラシ	十	大兵う五む日やうす
三十二	トウアラウ	アラシ	金	邪よ天火らうす
三十三	トウアラウ	アラシ	金	大兵う五む日やうす
三十四	トウアラウ	アラシ	木	天一天上ちう日



八月小建亡酉房宿昴日庚午





# 十一月大建壬子箕宿井木彌

一 日	馬の	とう	金	火	木
二 日	言	えの	くう	とろ	ひ
三 日	言	えの	の	こ	や
四 日	四	ひの	むま	あ	お
五 日	五	ひの	ひ	き	か
六 日	六	ひの	さ	る	せん
七 日	七	ひの	の	とう	びく
八 日	八	ひの	り	ぬ	とう
九 日	九	ひの	い	き	き
十 日	十	ひの	ア	ね	き
十一 日	十一	ひの	の	う	き
十二 日	十二	ひの	の	う	き
十三 日	十三	ひの	の	う	き
十四 日	十四	ひの	の	う	き
十五 日	十五	ひの	の	こ	くろ
十六 日	十六	ひの	の	むま	や
十七 日	十七	ひの	の	ひ	火
十八 日	十八	ひの	の	ひ	ひ
十九 日	十九	ひの	の	とう	木
廿 日	廿	ひの	の	ひ	木
廿一 日	廿一	ひの	の	ひ	木
廿二 日	廿二	ひの	の	ひ	木
廿三 日	廿三	ひの	の	ひ	木
廿四 日	廿四	ひの	の	ひ	木
廿五 日	廿五	ひの	の	ひ	木
廿六 日	廿六	ひの	の	ひ	木
廿七 日	廿七	ひの	の	ひ	木
廿八 日	廿八	ひの	の	ひ	木
廿九 日	廿九	ひの	の	ひ	木
三十 日	三十	ひの	の	ひ	木
廿九 夜	廿九	夜	夜	五	十九
三十 夜	三十	夜	夜	五	二十
廿九 刻	廿九	刻	刻	四	十
三十 刻	三十	刻	刻	四	一
廿九 半	廿九	半	半	四	一
三十 半	三十	半	半	四	二
廿九 更	廿九	更	更	四	三
三十 更	三十	更	更	四	四
廿九 申	廿九	申	申	四	五
三十 申	三十	申	申	四	六
廿九 未	廿九	未	未	四	七
三十 未	三十	未	未	四	八
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	九
三十 辰	三十	辰	辰	四	十
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	一
三十 巳	三十	巳	巳	四	二
廿九 午	廿九	午	午	四	三
三十 午	三十	午	午	四	四
廿九 未	廿九	未	未	四	五
三十 未	三十	未	未	四	六
廿九 申	廿九	申	申	四	七
三十 申	三十	申	申	四	八
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	九
三十 辰	三十	辰	辰	四	十
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	一
三十 巳	三十	巳	巳	四	二
廿九 午	廿九	午	午	四	三
三十 午	三十	午	午	四	四
廿九 未	廿九	未	未	四	五
三十 未	三十	未	未	四	六
廿九 申	廿九	申	申	四	七
三十 申	三十	申	申	四	八
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	九
三十 辰	三十	辰	辰	四	十
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	一
三十 巳	三十	巳	巳	四	二
廿九 未	廿九	未	未	四	三
三十 未	三十	未	未	四	四
廿九 申	廿九	申	申	四	五
三十 申	三十	申	申	四	六
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	七
三十 辰	三十	辰	辰	四	八
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	九
三十 巳	三十	巳	巳	四	十
廿九 未	廿九	未	未	四	一
三十 未	三十	未	未	四	二
廿九 申	廿九	申	申	四	三
三十 申	三十	申	申	四	四
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	五
三十 辰	三十	辰	辰	四	六
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	七
三十 巳	三十	巳	巳	四	八
廿九 未	廿九	未	未	四	九
三十 未	三十	未	未	四	十
廿九 申	廿九	申	申	四	一
三十 申	三十	申	申	四	二
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	三
三十 辰	三十	辰	辰	四	四
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	五
三十 巳	三十	巳	巳	四	六
廿九 未	廿九	未	未	四	七
三十 未	三十	未	未	四	八
廿九 申	廿九	申	申	四	九
三十 申	三十	申	申	四	十
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	一
三十 辰	三十	辰	辰	四	二
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	三
三十 巳	三十	巳	巳	四	四
廿九 未	廿九	未	未	四	五
三十 未	三十	未	未	四	六
廿九 申	廿九	申	申	四	七
三十 申	三十	申	申	四	八
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	九
三十 辰	三十	辰	辰	四	十
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	一
三十 巳	三十	巳	巳	四	二
廿九 未	廿九	未	未	四	三
三十 未	三十	未	未	四	四
廿九 申	廿九	申	申	四	五
三十 申	三十	申	申	四	六
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	七
三十 辰	三十	辰	辰	四	八
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	九
三十 巳	三十	巳	巳	四	十
廿九 未	廿九	未	未	四	一
三十 未	三十	未	未	四	二
廿九 申	廿九	申	申	四	三
三十 申	三十	申	申	四	四
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	五
三十 辰	三十	辰	辰	四	六
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	七
三十 巳	三十	巳	巳	四	八
廿九 未	廿九	未	未	四	九
三十 未	三十	未	未	四	十
廿九 申	廿九	申	申	四	一
三十 申	三十	申	申	四	二
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	三
三十 辰	三十	辰	辰	四	四
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	五
三十 巳	三十	巳	巳	四	六
廿九 未	廿九	未	未	四	七
三十 未	三十	未	未	四	八
廿九 申	廿九	申	申	四	九
三十 申	三十	申	申	四	十
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	一
三十 辰	三十	辰	辰	四	二
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	三
三十 巳	三十	巳	巳	四	四
廿九 未	廿九	未	未	四	五
三十 未	三十	未	未	四	六
廿九 申	廿九	申	申	四	七
三十 申	三十	申	申	四	八
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	九
三十 辰	三十	辰	辰	四	十
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	一
三十 巳	三十	巳	巳	四	二
廿九 未	廿九	未	未	四	三
三十 未	三十	未	未	四	四
廿九 申	廿九	申	申	四	五
三十 申	三十	申	申	四	六
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	七
三十 辰	三十	辰	辰	四	八
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	九
三十 巳	三十	巳	巳	四	十
廿九 未	廿九	未	未	四	一
三十 未	三十	未	未	四	二
廿九 申	廿九	申	申	四	三
三十 申	三十	申	申	四	四
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	五
三十 辰	三十	辰	辰	四	六
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	七
三十 巳	三十	巳	巳	四	八
廿九 未	廿九	未	未	四	九
三十 未	三十	未	未	四	十
廿九 申	廿九	申	申	四	一
三十 申	三十	申	申	四	二
廿九 辰	廿九	辰	辰	四	三
三十 辰	三十	辰	辰	四	四
廿九 巳	廿九	巳	巳	四	五
三十 巳	三十				



十二月大建癸丑斗宿張月

「日暮のうとう金

新古今著

# 大寒士育中うの刻日出

**金** 昼四十一刻余  
夜五十八刻余  
**金** 昼四十七刻余  
夜五十九刻半余

大とう母倉とうへちう日ひわらは  
おあ 大とう母倉とうへ

五  
ひのひじゆ  
名のうあるまゆ  
七  
ちのかうあるまゆ  
土

卷之三

大馬鹿天あんてんちう日  
さんのもじめらる日とまちう

日十  
すきひつあどうよ  
おあはれあくわくよ

其  
古  
四  
五  
六  
七  
土

日大馬う大久須波火木スルヨ

十五ひのむえ土  
十六ひのむえ火

日昇あさとちひ正月とちひは

正義の爲めに火

大をうかびのりすまぢひゆ  
大をうかく日

十九 クリののとうあま  
廿 馬のりぬある  
廿一 馬のひまん  
廿二

日のをう田倉をちう日正乃ともいは

金

天あんとくちのうへんかのまぢよ  
天あんばくべつめじゆ

本  
リ

今天あん五む日  
ちう日あづかん焰火

大馬う凡とくせうのまう

